

**（株）イチネンホールディングスに対し、
「DBJ 健康経営（ヘルスマネジメント）格付」
に基づく融資を実施
- 4 年連続の格付取得 -**

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：柳正憲、以下「DBJ」という。）は、株式会社イチネンホールディングス（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：黒田雅史、以下「当社」という。）に対し、4 年連続となる「DBJ 健康経営（ヘルスマネジメント）格付」（以下「DBJ 健康格付」という。）に基づく融資を実施しました。

「DBJ 健康格付」融資は、独自の評価システムにより、従業員の健康配慮への取り組みが優れた企業を評価・選定し、その評価に応じて融資条件を設定するという、「健康経営格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社を中核とするイチネングループは「自動車総合サービス（オートリース、自動車メンテナンス、燃料販売、車体修理管理サービス）」「ケミカル事業」「パーキング事業」「機械工具販売事業」「合成樹脂事業」の各事業をグループ全体で展開しています。「従業員の心の健康は、従業員とその家族の幸福生活、活気のある職場のために重要な課題である」との基本方針にのっとり、従業員が働きやすい職場環境づくりに注力しています。

今回の評価では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 法令水準を上回る独自の基準を設定し長時間労働対策に取り組んだ結果、過重労働者ゼロを維持している他、更なる労務管理の厳格化に向けた取り組みなど、健康経営の基盤となる健康管理の施策を着実に実行している点
- (2) 重点課題の 1 つである高ストレス者・部署への対策に関し、外部専門家と連携して性別・部署別・勤続年数など複数の観点から分析し、高リスク部署を中心にメンタルヘルス研修を実施するとともに、対策の効果としてストレスリスク値を経年比較している点
- (3) グループ一体経営を経営方針に掲げる中で、ストレスチェックの全社展開を皮切りに、健康課題や目標をグループ全社で共有し、可能な範囲から健診結果および医療費関連データ等の健康データを集約するなど、段階的に健康経営のマネジメント範囲を拡大させている点

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決でお客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、健康経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。